

大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学
連合小児発達学研究所教授会記録

日時	令和元年7月4日(木)午後4時00分～午後4時18分	
場所	各校講義室にて遠隔講義システムにより開催	
出席者	(大阪校) 谷池研究科長、佐藤副研究科長、片山研究科長補佐、大藪教授、金澤教授 (金沢校) 横山副研究科長、小林教授、柴教授 (浜松校) 土屋副研究科長、高貝教授、武井教授、山末教授 (千葉校) 清水教授、中川教授 (福井校) 松崎副研究科長、安倍教授、大嶋教授、小坂教授、友田教授	計19名
欠席者	(大阪校) 池田教授、酒井教授、橋本教授 (金沢校) 菊知教授、堀教授 (浜松校) 尾内教授 (千葉校) 平野副研究科長	計7名 [合計26名]

議 事

◇ 議事に先立ち、研究科長から、6月6日(木)開催の教授会記録の確認があった。

【 報告事項 】

1. 部局長会議報告について
研究科長から、配付資料に基づき、報告があった。
2. 副研究科長等会議報告について
研究科長から、配付資料に基づき、報告があった。
3. 共同利用・共同研究拠点形成・推進委員会の報告について
研究科長から、配付資料に基づき、報告があった。
4. 出願資格審査申請状況について
研究科長から、令和2年度第1回入試に係る出願資格審査の申請状況について報告の後、今後の入試事前面談の実施、令和2年度学生募集に係る広報活動、リクルート並びに受験候補者の確認等について、各校に協力依頼があった。

【 協議事項 】

1. 第3期中期目標期間における4年目終了時評価に係る「学部・研究科等の現況調査表等」について
研究科長から、配付資料に基づき、現在、第3期中期目標期間中であるが、現時点での原案を作成した旨説明後、今後は本学本部の指示に従い作業を進めていくこととなり、最終案について改めて協議する旨説明があり、協議の結果、承認された。
なお、作業を進めていく上の修正については、研究科長に一任することとなった。
2. 令和元年度委託金の配分について
研究科長から、配付資料に基づき、令和元年度における委託金(標準運営費交付金及び特定運営費交付金)の各校への配分額について説明があり、協議の結果、本研究科の紀要を発刊するための経費を含めた内容にし、次月以降の教授会で継続審議することとした。

3. 各種委員会・担当教員の変更について

研究科長から、配付資料に基づき、本研究科の広報担当に大阪大学未来基金「発達障がい研究社会還元活動基金」に関することも担当させ、担当名称も広報・基金担当に変更する旨説明があり、協議の結果、承認された。

4. 学術相談の受入れについて

研究科長から、配付資料に基づき、学術相談1件の受入れについて説明があり、協議の結果、承認された。

5. 学生の異動について

研究科長から、配付資料に基づき、単位修得退学1名について説明があり、協議の結果、承認された。

以上